

# ヘルシーフェスタ 当日追加ができるオプション検査のお知らせ

検査の種類	検査名称	方法	検査の内容
眼科検査	眼底検査（両眼） （特定健診のみ）	眼底カメラで撮影	瞳孔の奥にある眼底を撮影し、血管・網膜・視神経の状態を調べます。
	眼圧検査	眼圧計（空気圧）	眼球内圧（眼圧）を調べる検査です。眼圧の変動は目の異常を知るために必要な検査です。特に緑内障を調べるためには重要な検査です。
腎機能検査	痛風・腎機能の血液検査 （特定健診のみ）	血液検査	腎臓の機能の指標となる検査で尿素窒素とクレアチンを調べます。尿素窒素は腎不全や脱水状態で値が上昇。クレアチンも腎不全で上昇します。痛風の指標となる尿酸の値も調べます。
心不全リスク検査	NT-proBNP測定	血液検査	NT-proBNP検査は、心不全のリスクが高いかどうかを調べる検査で、心不全の早期発見に役立ちます。この数値が高ければ心臓にかかっている負担が重いということです。
脳梗塞・心筋梗塞 発症リスク検査	LOX-index （ロックスインデックス）	血液検査	脳梗塞・心筋梗塞の10年後のリスクを判断することができる検査です。動脈硬化の初期を知ることができ、こんな方にお勧めです。★ご家族に脳梗塞・心筋梗塞にかかった人がいる方、将来脳梗塞・心筋梗塞が心配な方、高血圧・脂質異常症・糖尿病など動脈硬化が気になる方など
胃がん スクリーニング 検査	ヘリコバクターピロリ抗体	血液検査	ピロリ菌の感染の有無を調べる検査です。ピロリ菌は慢性胃炎や胃潰瘍、胃がんの要因といわれています。日本人は年齢が高いほど保菌者の割合が高いといわれています。ピロリ菌に感染していても必ず胃の病気になるわけではありませんが、症状がある方は、専門医の受診と除菌をお勧めします。
	ペプシノーゲンⅠ、Ⅱ		胃の粘膜によって作られるペプシノーゲンの血中濃度を測ることによって、胃の粘膜が萎縮しているかどうかを診断します。全ての胃がんを診断することはできませんが、胃がんのスクリーニング検査としての指標になります。
軽度認知症検査	MCIスクリーニング検査 （軽度認知症リスク検査）	血液検査	MCIとは、認知機能のうち一つに問題が起きているが日常生活には支障がない状態のことですが、5年後に認知症に移行する可能性があります。この検査は、認知症の前段階である「軽度認知症」のリスクを測る検査です。認知症の原因となる、脳神経細胞の老廃物が蓄積が続き脳神経細胞を傷つける物質・アミロイドペーパーが関与しますが、それに影響する3つのたんぱく質を調べます。
がんリスク スクリーニング検査	アミノインデックス	血液検査	血液中のアミノ酸濃度を測定し、健康な人とがんである人のアミノ酸濃度のバランスの違いを統計的に解析し、がん罹患しているリスクを評価する新しい検査です。※当日は正確な検査をおこなうため、必ず空腹の状態でお越しください。 男性：胃 肺 大腸 膵臓 前立腺がん 女性：胃 肺 大腸 膵臓 乳腺・子宮・卵巣
内臓脂肪の測定 （調整中）	内臓脂肪測定	リトゲン撮影	腹部のレントゲンの画像と内臓脂肪・皮下脂肪の面積を測定できます。
肺がん スクリーニング検査 （会場によりできない 項目があります）  （調整中）	☆肺がんセット （肺CT・喀痰検査・ ｼﾌﾗ21-1・SCC）	CT 事前検査容器 血液検査	胸部CT検査・喀痰検査・ｼﾌﾗ21-1・SCC
	肺CT	CT	
	喀痰検査	事前に検査容器 にて自宅で自己 採取	痰の中の細胞成分を調べる検査です。肺門部の肺がんは、扁平上皮癌がほとんどのため、喀痰検査は扁平上皮系の細胞異型度で評価が行われます。肺門部は心臓や背骨によってレントゲン写真では診断が難しいため、痰の中にがん細胞が出やすいこの喀痰検査が用いられます。
	ｼﾌﾗ21-1 （腫瘍マーカー）	血液検査	全肺がんでは57.5%が陽性を示し、肺の良性疾患では15.0%と低率で、肺がんが疑われる状況での補助診断として有用です。
	SCC （腫瘍マーカー）	血液検査	扁平上皮がんに対して陽性を示す率が高く、肺の扁平上皮がんや子宮頸管がんを診断する指標として用いられています。子宮頸管がんの診断指標としても用いられています。
肺機能検査	肺活量（1秒率）	スパイロメーター	息切れがする、呼吸が苦しい、痰が出る、咳が出るなど肺の状態を知る手がかりになります。
腫瘍マーカー	前立腺（PSA）	血液検査	前立腺がん、良性前立腺肥大、前立腺炎等の前立腺疾患で高値になり、早期発見に有効です。前立腺の炎症がある場合も値が高くなり、確定診断には生検による病理学的検査が必要です。
	胃、腸（CEA）		各種のがんの確定診断における補助的な検査です。消化器系のがんだけでなく、その他のがんでも増量します。炎症、糖尿病、腎不全でも増量します。
	膵臓（CA19-9）		CA19-9は消化器がんの中でも、とくに膵臓がんの特異性の高い腫瘍マーカーです。膵臓がん、胆道がんでは80~90%の高い陽性率を示します。早期発見に関しては有用性が低いのですが、治療効果を調べる場合などに役立ちます。
膵臓機能検査	アミラーゼ・リパーゼ	血液検査	すい臓や唾液腺に含まれる消化酵素です。主にこれらの臓器の疾患で、血中や尿中にたくさん排泄され、値が高くなります。
膠原病検査	リウマチ因子（定量）	血液検査	リウマチは女性ホルモンが関係するといわれ、女性に多く発症するのが特徴です。関節に炎症が起き、やがて痛みや腫れを伴いながら患部が変形する特徴を持ち、全身に異常をもたらすため、悪化すると日常生活が困難になるため、早めの発見が効果的です。
甲状腺機能検査	甲状腺ホルモン （TSH・FT3・FT4）	血液検査	甲状腺の病気の9割は女性といわれており、特に30代~60代が罹りやすい年代です。だるい、疲れやすいなど体調が悪いときや、血縁に甲状腺の病気がある人は1~2年に1回は検査を受けることをお勧めします。症状がなくても5年に1回は受けてください。
骨粗しょう症 検査	骨代謝マーカー （P1NP・β-ミューラーソン-N-テロペプチド・CTX）	血液検査	骨代謝とは「もろくなった古い骨を壊して新しい骨に入れ替えるはたらき」のこと。この骨代謝のおかげで、ひとの骨は丈夫でしなやかな状態に保たれます。骨のおもな成分はカルシウムなどのミネラルですが、4分の1近くはコラーゲンで出来ています。この検査は、新しいコラーゲンを造るはたらきと、古いコラーゲンを壊すはたらきのバランスを調べる骨粗しょう症の検査です。骨密度と同時実施をお勧めします。

# ヘルシーフェスタ 当日追加ができるオプション検査のお知らせ

肝炎ウイルス検査	B型肝炎ウイルス 抗原	血液検査	肝炎を引き起こすウイルスの1つであるB型肝炎ウイルスに感染しているかどうかを調べます。B型肝炎ウイルスを保有しているキャリアの場合、急性または活動性の場合とがあります。
	B型肝炎ウイルス 抗体		B型肝炎ウイルスに対する抵抗力の有無を調べます。この抗体が陽性でB型肝炎ウイルス抗原が陰性のときは、B型肝炎ウイルスによる新たな感染の可能性は極めて低いということになります。
	C型肝炎ウイルス 抗体		過去または現在、C型肝炎ウイルスに感染した、あるいは感染していることを示します。C型肝炎ウイルスの検出には、遺伝子診断であるHCV-RNAで確認が行われます。
アレルギー検査	Viewアレルギー-39	血液検査	アレルギー疾患を持つ人は約3人に1人とされています。しかし自分の症状がアレルギーなのか、その他の病気なのか見分けるのが難しいときがありませんか？ 鼻水やくしゃみの原因は、風邪？それともアレルギー？アレルギー疾患を起こさないためには、何がアレルゲン（アレルギーの原因と考えられる物質）になるのかを見つけ出して、避けることが重要です。●食事・花粉・真菌など39項目
アルコール体質検査	アルコール体質チェック	□腔内粘膜 (キットお渡し)	アルコール代謝に関わる2つの酵素「アルコール」と「アセトアルデヒド」の働きを遺伝子から検査し、その強弱の組み合わせによって大きく5つのタイプに分けることができます。

# 女性におすすめ！当日追加ができるオプション検査のお知らせ

検査の種類	検査名称	方法	検査の内容
女性ホルモン検査	エストロゲン、LH、FSH	血液検査	めまい・ほてり・肩こり・頭痛などの症状が見られませんか？ この検査で、卵巣機能の状態や更年期・閉経の可能性がわかります。エストロゲンが低下すると、更年期以降はメタボリックシンドローム、骨粗しょう症がふえます。 ※この検査は、40歳以上の方を対象としております。ただし基準値の判断は、性周期や月経周期のどこで測定したかで異なります。結果についてのご相談は専門医への受診が必要です。
カラダの中から美を目指す方のためのチェック	ソイチェック (エクオール測定)	尿検査 (キットお渡し)	大豆を食べると腸内細菌のチカラでスーパーイソフラボン『エクオール』が作られます。エクオールは、美肌や骨粗しょう症予防をしやすいチカラを発揮。それを得られやすい体質かどうかを調べられます。
	サピチェック (抗酸化測定)	便検査 (キットお渡し)	強いストレスや喫煙、乱れた食生活によってカラダが酸化してしまう現象を調べられます。尿検査で、あなたの今のサピツキ度をチェックできます。
	ピフィチェック (腸内フローラ測定)		腸内フローラとは、腸内細菌叢（ちょうないさいきんそう）とも呼ばれる、腸内に棲む細菌たちの生態系のこと。美肌や便秘、ダイエット効果があるとされており話題の腸内フローラですが、年齢や生活習慣によって変動しやすいのです。今の腸内環境がバスタランスかどうかを、この検査で調べられます。
乳がん 子宮頸がん 卵巣がん関連腫瘍マーカー	全部セット7項目 (CA15-3/CEA) (CA125/SCC) (CA125/STN/CA602/CA72-4)	血液検査	乳がん、子宮頸がん、卵巣がんに関連した全ての腫瘍マーカーをセットにした検査です。
乳がん関連腫瘍マーカー	①と②のセット (CA15-3/CEA)	血液検査	乳がんの再発の有無などや治療の効果をj知る指標となります。初期の乳がんではほとんど発見できませんが、転移性乳がんでは発見率が高く、手術後の経過観察に大変有用な腫瘍マーカーです。
	①腫瘍マーカー (CA15-3)		
	②腫瘍マーカー (CEA)		
子宮頸がん関連腫瘍マーカー	①と②のセット (CA125/SCC)	血液検査	①CA125は主に卵巣がんの腫瘍マーカーで子宮内膜症、子宮がんで上昇します。癌ではない場合でも上昇することがあります。 ②SCCは、子宮頸部の扁平上皮がんで高くなります。
	①腫瘍マーカー (CA125)		
	②腫瘍マーカー (SCC)		
卵巣がん関連腫瘍マーカー	①②③④のセット (CA125/STN/CA602/CA72-4)	血液検査	婦人科の癌のなかで、腫瘍マーカーの有用性が高いと考えられている検査です。 ① CA125・・・卵巣がん診断の中で最も信頼性の高い腫瘍マーカー ② STN・・・①との組み合わせでより精度の上がる腫瘍マーカー ③ CA602・・・①との併用で有用性が高い卵巣癌の腫瘍マーカー ④ CA72-4・・・他の腫瘍マーカーよりも、良性腫瘍に反応してしまうことが低く、悪性腫瘍に特化して高い反応がみられる腫瘍マーカー。 ①②③④をセットにして受けるのがお勧めです。
	①腫瘍マーカー (CA125)		
	②腫瘍マーカー (STN)		
	③腫瘍マーカー (CA602)		
	④腫瘍マーカー (CA72-4)		
貧血検査 (精密)	血清鉄Fe/Hb/フェリチン 総鉄結合能TIBC/葉酸	血液検査	従来の貧血検査の項目に葉酸を追加しました。葉酸は「血をつくるビタミン」とも言われる大切な栄養素であり、特に、妊娠前や妊娠初期に十分に摂取することで、神経管の先天異常の発症リスクを低下させる効果があることが近年判明。また悪性貧血や妊娠中毒症の改善にも効果があるとみられています。

※各会場によって実施オプションが異なる場合があります。

※事前予約が必要なオプション項目もございます。

※事前予約のオプション・金額等につきましては健診直前にお送りします「健診のご案内一式」に同封させていただきます。

